

# ☆ ボランティアさんの一言 ☆

新年を迎えると、日没がずいぶん遅くなったと感じます。

春は着実に近づいて来ているのですがまだまだ寒く夜空の星を見るには絶好の季節が続きます。アンドロメダ銀河は西の空に移りましたがまだ高く、頭上にはプレアデス星団、南にはオリオン大星雲と人気で明るい天体が目白押しです。ぜひ天文台の大きな望遠鏡で観察してみてください。

(M.Kより)



プレアデス星団 (M45、和名：すばる) 撮影：M.K

# くらぶちこども天文台

## 2022★1月の星空

あけましておめでとうございます！2022年という  
新しい年を迎え、夜空もだんだんと冬の華やかな星へと  
変わりました。『冬のダイヤモンド』を始め、『冬の  
大三角』『すばる』『オリオン大星雲』など肉眼でも望遠鏡や  
双眼鏡でも見ごたえのある星々が名を連ねます。さあ、  
新しい年のちょっとした夜更かしに美しい星々を当館で眺めてみませんか？



Stellarium 0.19.0 / <https://stellarium.org/ja/>より1月の主な星座

開館時間：15：00～21：30

☆ 1月の見頃の時間は18:00ごろです ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・Twitterにて ↓



Web



Facebook



Twitter



Instagram

#くらぶちこども天文台

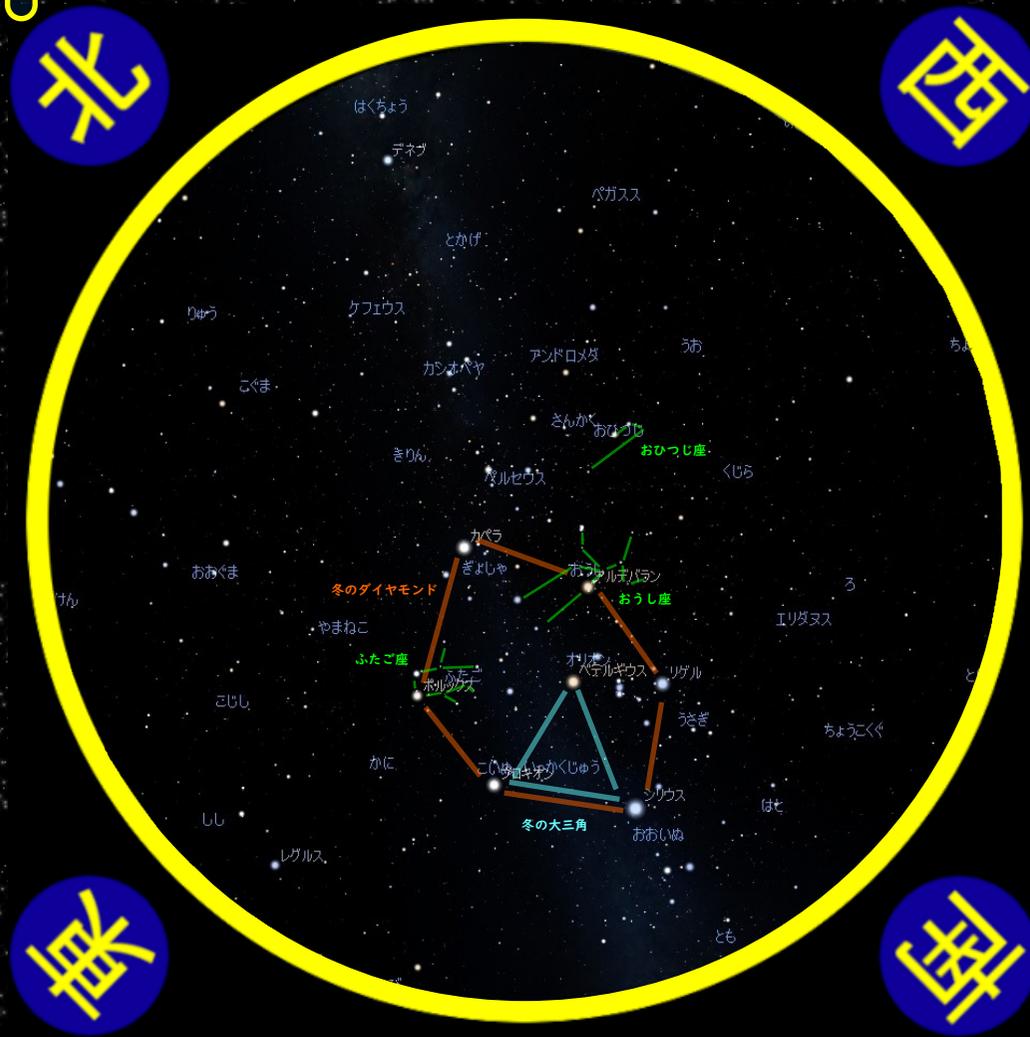


くらぶちこども天文台  
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉渕町水沼2930番 TEL：027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

# 今月の星座



Stellarium 0.19.0 / <https://stellarium.org/ja/>より

誕生星座は、【おひつじ座】【おうし座】【ふたご座】が見頃になります。遅くなるにつれて『冬のダイヤモンド』や『冬の大きな三角』が高く昇り、華やかな星空に。また、一月上旬には三大流星群の一つ『しぶんぎ座流星群』もあるため、運が良ければ流れ星もみられるかもしれません。初詣やお出かけの帰りにいかがですか？

# 星空トピックス『おめでたい星』

新年がやってきました！2022年、第1回目の星空トピックスは『縁起の良い星』についてです。これからの季節、冬の空には全天で肉眼で一番明るく見える星、『シリウス』が輝きますが、その南の方角には全天で2番目に明るく見える星、『カノープス』があります。このカノープス、その別名を『寿星』『南極老人星』といいます。南極老人とは七福神の寿老人・福祿寿の元になった神様といわれ、このことからカノープスをみると長生きするという言い伝えもあります。また、低空で大気の影響を受け、縁起のいい赤色に輝きます。まさに新年にふさわしい縁起のいい星ですね。しかしカノープスは、どこでも見れるというわけではなく、南の低いところまで見れる場所でないといえることができません。また、国内でも北限があり、福島の相馬市よりも北になるとみることができません。長生きできるおめでたい星もなかなか一筋縄ではいかないですね…。

